



Self-Service Portal の概要

この章は、次の項で構成されています。

- [Cisco UCS DirectorSelf-Service Portal, 1 ページ](#)
- [Self-Service Portal へのログイン, 1 ページ](#)
- [インターフェイスの詳細, 5 ページ](#)

Cisco UCS DirectorSelf-Service Portal

Cisco UCS DirectorSelf-Service Portal は、内部ユーザと外部のお客様に対してインフラストラクチャサービスを提供することを目的としています。管理者とエンドユーザは Self-Service Portal をセルフサービス プロビジョニング、モニタリング、および管理の各機能に使用できます。Self-Service Portal では、定義されたポリシーとワークフロー サービス リクエストをエンドユーザが使用することで、割り当てられたリソース プールから仮想マシンとアプリケーションをプロビジョニングできます。

Self-Service Portal へのログイン

新しいユーザを作成してポータルにアクセスできるようにするには、新規ユーザを追加するグループを作成する必要があります。追加された新規ユーザは、標準の Cisco UCS Director ログイン画面から、新しいユーザ ログイン名およびパスワードを使用してログインできます。

ユーザグループの作成

手順

- ステップ 1** メニューバーで、[管理 (Administration)] > [ユーザとグループ (Users and Groups)] の順に選択します。
- ステップ 2** [ユーザグループ (User Groups)] タブをクリックします。
- ステップ 3** [追加 (Add)] をクリックします。
- ステップ 4** [グループの追加 (Add Group)] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

フィールド名	説明
[名前 (Name)] フィールド	グループまたは顧客組織の名前。 次のような特殊文字を使用できます。().& - _ ~ \$% ^ { } ! '@
[説明 (Description)] フィールド	グループまたは顧客組織の説明 (必要な場合)。
[コード (Code)] フィールド	グループの短い名前またはコード名。この名前は、VM とホスト名テンプレートで使用されます。
[コストセンター (Cost Center)] フィールド	(任意) コストセンターの名前または番号 (必要な場合)。この名前または番号は、グループが関連付けられているコストセンターを表します。この名前は、VMware システム ポリシー VM の命名規則で使用できます。
[連絡先の電子メール (Contact Email)] フィールド	この電子メールは、必要に応じてサービスリクエストおよびリクエスト承認のステータスをグループ所有者に通知する目的で使用されます。
[名 (First Name)] フィールド	連絡先の名。
[姓 (Last Name)] フィールド	連絡先の姓。
[電話 (Phone)] フィールド	連絡先の電話番号。
[住所 (Address)] フィールド	連絡先の住所。

フィールド名	説明
[グループ共有ポリシー (Group Share Policy)] ドロップダウン リスト	このグループのユーザのグループ共有ポリシーを選択します。 このドロップダウンリストにデータが取り込まれるのは、グループ共有ポリシーを作成した場合だけです。
[ユーザへのリソース割り当てを許可 (Allow Resource Assignment To Users)] チェックボックス	オンにすると、このグループのユーザは、そのユーザに割り当てられたリソースを持つことができ、これらのリソースを所有できます。また、これらのユーザは、グループに属するリソースを確認できます。ただし、ユーザ間でリソースを共有することはできません。

ステップ 5 [追加 (Add)] をクリックします。

次の作業

さらにグループを追加する場合は、この手順を繰り返します。追加するグループごとに、リソース制限を編集し、タグを管理し、ロゴおよびアプリケーション ラベルをカスタマイズできます。

ユーザの追加

はじめる前に

グループにユーザを追加する前に、そのグループが作成されていることを確認してください。

手順

- ステップ 1** メニューバーで、[管理 (Administration)] > [ユーザとグループ (Users and Groups)] の順に選択します。
- ステップ 2** [ユーザ (Users)] タブをクリックします。
- ステップ 3** [追加 (Add)] (+) をクリックします。
- ステップ 4** [ユーザの追加 (Add User)] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

フィールド名	説明
[ユーザロール (User Role)] ドロップダウン リスト	ユーザのロール タイプを選択します。

フィールド名	説明
[グループ名 (Group Name)] ドロップダウンリスト	ユーザがアクセスできるグループを選択します。すでに使用可能なグループを選択するか、または新しいグループを追加できます。 (注) このフィールドは、ユーザ ロールとしてサービス エンドユーザまたはグループ管理者を選択している場合にのみ表示されます。
[MSP組織 (MSP Organization)] ドロップダウンリスト	ユーザが管理する MSP 組織を選択します。現在使用可能な組織を選択するか、または新しい組織を追加できます。 (注) このフィールドは、ユーザ ロールとして [MSP 管理者 (MSP Admin)] を選択している場合にのみ表示されます。
[ログイン名 (Login Name)] フィールド	ログイン名。 次のような特殊文字を使用できます。 () & - _ ` ~ \$ % ^ { } ! ' @
[パスワード (Password)] フィールド	パスワード。 (注) ユーザに対して Lightweight Directory Access Protocol (LDAP) 認証が設定されている場合、パスワードはローカル サーバではなく、LDAP サーバでのみ検証されます。
[パスワードの確認 (Confirm Password)] フィールド	確認のためにパスワードを再入力します。
[User Contact Email (ユーザの連絡先電子メール)] フィールド	電子メールアドレス。 (注) 電子メールアドレスは、サービス リクエストのステータスをグループ所有者に通知し、承認を要求するために必要です。
[名 (First Name)] フィールド	名。
[姓 (Last Name)] フィールド	姓。
[電話 (Phone)] フィールド	ユーザの電話番号です。
[住所 (Address)] フィールド	ユーザのオフィスの住所です。

フィールド名	説明
[ユーザ無効化の日付を設定 (Set user disable date)] チェックボックス	<p>システムでユーザアカウントを無効にする日時を設定するには、このチェックボックスをオンにします。ユーザアカウントを無効にすると、ユーザがシステムにログインできなくなります。</p> <p>この日付から1週間前に、アカウントが無効になることを知らせる電子メールメッセージがユーザに送信されます。この自動メールメッセージは、PeriodicNotificationToUserTask システムタスクによって生成され、送信されます。</p> <p>指定された日時に、ユーザアカウントが自動的に無効になります。指定された日付にユーザがシステムにログインすると、ログインセッションが自動的に終了します。</p>
[ロケール (Locale)] ドロップダウンリスト	<p>このユーザのシステムの言語を個別に選択します。デフォルトでは、[英語 (English)] に設定されています。</p> <p>このユーザがログインすると、ユーザインターフェイスが選択した言語で表示されます。このロケールの選択は、このユーザにのみ適用されます。</p>

ステップ 5 [追加 (Add)] をクリックします。

次の作業

ユーザをメイン ウィンドウから選択し、[プロファイルの管理 (Manage Profiles)] をクリックすると、任意でそのユーザに複数のロールを割り当てることができます。

インターフェイスの詳細

Self-Service Portal グラフィカルユーザインターフェイス (GUI) は、特定の Cisco UCS Director 機能が割り当てられた複数のボタンで構成されます。Cisco UCS Director Self-Service Portal GUI には、Cisco UCS Director 情報のサブセットが表示されます。詳細については、『Cisco UCS Director Administration Guide』を参照してください。

ボタン	説明
[カタログ (Catalog)]	使用可能なカタログの情報を表示します。
サービス	<p>使用可能なサービス リクエストを表示します。このタブから、サービス リクエストの作成とファイルのアップロードも実行できます。このボタンを使用して、支払いの実施と更新、および現在の資金の確認を実行できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • サービス リクエスト • ファイルのアップロード • 支払い情報
[承認 (Approvals)]	サービス リクエストの承認のステータスほか、承認を開始したユーザ、カタログ タイプ、および承認を許可したユーザを表示します。
Organization	<p>次の詳細情報を表示するタブが提供されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 組織のリソースのサマリー • リソース制限値 • OS 使用率 • その他のレポート (傾向分析データに焦点を当てた追加レポート)
[仮想リソース (Virtual Resources)]	<p>次の詳細情報を表示するタブが提供されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 仮想リソースのサマリー • [vDC] • アプリケーション コンテナ • [VM (VMs)] • [VM アクション リクエスト (VM Action Requests)] • ポート グループ • DV ポート グループ • リソース プール • データ ストア • デスクトップ • その他のレポート (傾向分析データに焦点を当てた追加レポート)

ボタン	説明
[物理リソース (Physical Resources)]	次の詳細情報を表示するタブが提供されます。 <ul style="list-style-type: none">• vFiler• [Vservers (Vservers)]• [ボリューム グループ (Volume Groups)]• サーバ• [サービス プロファイル (Service Profiles)]
アカウンティング (Accounting)	次の詳細情報を表示するタブが提供されます。 <ul style="list-style-type: none">• リソース アカウンティングの詳細• チャージバック
[CloudSense™]	レポートを顧客、グループ、またはユーザに提供します。

